

令和6年度温室効果ガス排出量結果報告及び評価

基準年度（平成25年度）と比較して二酸化炭素排出量は51.5%の減少、エネルギー使用量は1.5%の減少となりました。

二酸化炭素排出量が大幅に減少した主な要因は、令和6年度から、本市と白山市、川北町、白山野々市広域事務組合が、ごみ焼却施設のバイオマス発電に伴う二酸化炭素排出ゼロの電力価値（非化石価値）を各市町の公共施設に供給する事業を開始したためです。これにより、年間約2,060tの二酸化炭素排出量を削減することができました。

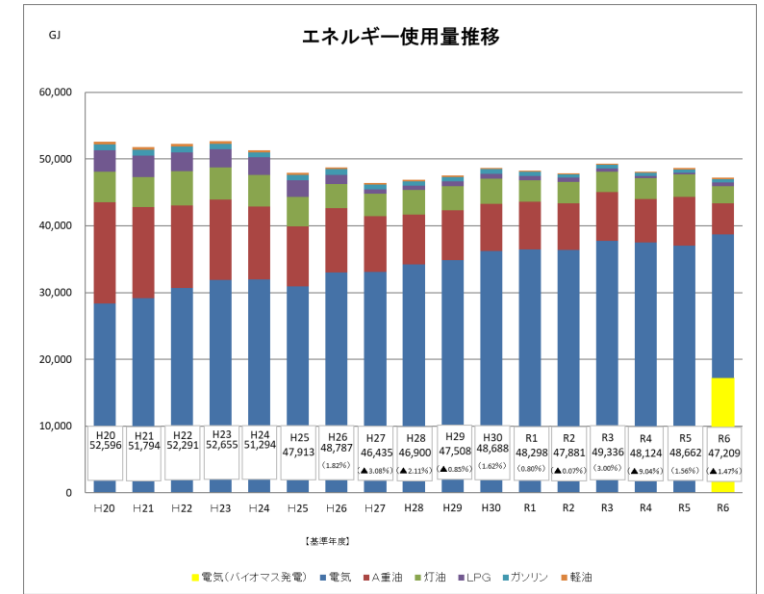
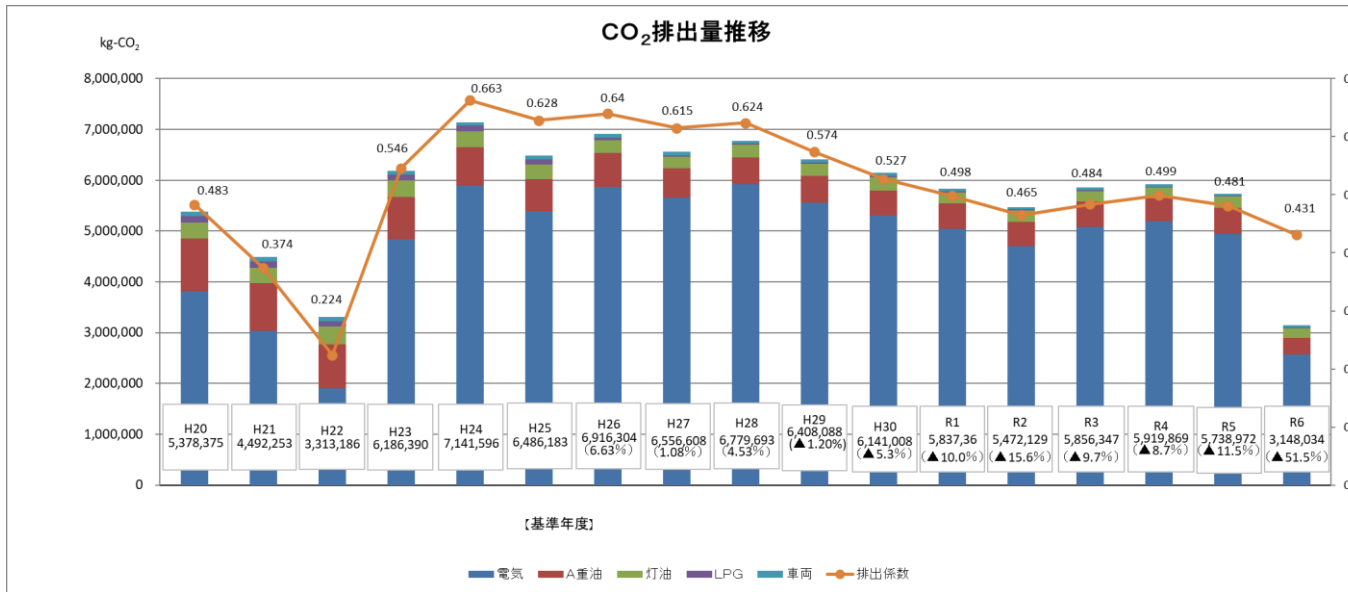


表1 発生源別二酸化炭素排出量

要因	平成25年度 排出量 (基準年度)	令和5年度 排出量	令和6年度		
			排出量	構成割合	基準年度比 増減
電気	5,392,568	4,945,933	2,571,625	81.7%	-52.3%
A重油	624,761	509,411	327,586	10.4%	-47.6%
灯油	298,422	224,935	179,819	5.7%	-39.7%
LPG	99,039	9,792	18,998	0.6%	-80.8%
施設計	6,414,790	5,690,071	3,098,028	-	-
車両	71,393	48,901	50,006	1.6%	-30.0%
合計	6,486,183	5,738,972	3,148,034	100.0%	-51.5%

表2 発生源別エネルギー使用量

要因	平成25年度 使用量 (基準年度)	令和5年度 使用量	令和6年度		
			使用量	構成割合	基準年度比 増減
電気	30,913	37,017	38,688	82.0%	25.2%
A重油	9,015	7,351	4,653	9.9%	-48.4%
灯油	4,399	3,316	2,637	5.6%	-40.1%
LPG	2,532	254	487	1.0%	-80.8%
施設計	46,859	47,938	46,464	-	-
車両	1,054	724	744	1.5%	-35.3%
合計	47,913	48,662	47,209	100.0%	-1.5%